

令和3年3月 鴻巣市議会定例会代表質問

質問順位1 鴻創会 加藤 英樹

1 施政方針

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (2) 地方創生の実現に向けた取組について
- (3) 令和3年度重点事業の進捗状況と今後の方向性について
 - ア コウノトリの里づくり事業
 - イ 道の駅整備事業
 - ウ 産業団地の推進
 - エ 教育ICT環境の整備

2 令和3年度予算（案）の大綱

- (1) 財政状況と今後の見通しについて
 - ア 主な基金の状況
 - イ 一般会計の歳入
 - ウ 今後の財政見通し

3 市長公約事業

- (1) 持続可能な都市の実現について

質問順位2 こうのす自民 坂本 国広

1 令和3年度施政方針

- (1) ウィズコロナ・アフターコロナへの今後の取組について
 - ア 鴻巣市独自の支援策について
 - イ 小規模企業への支援策について
 - ウ 第6次総合振興計画後期基本計画へどう盛り込んでいくのか
- (2) 教育の充実について
 - ア 教育ICT環境について
 - イ 小・中学校適正規模・適正配置について
 - ウ 笠原小学校跡地利活用について
- (3) DXの推進について

(4) 人口減少対策について

2 予算(案)の大綱

(1) 財政状況について

ア 合併特例債を含む地方債の返済計画について

イ 令和3年度以降の財源確保の方策について

質問順位 3 公明党 潮田 幸子

1 施政方針及び予算(案)の大綱について

(1) 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種を市民が安心して受けることのできる体制整備について

(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の令和3年度予算での活用について

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的困難を抱える方へ、国・県・市等の多様な経済支援策が活用できるようサポートする体制づくり

(4) 持続可能な都市実現のための、将来を見据えた実効性ある「第6次総合振興計画後期基本計画」についての考え

(5) デジタルトランスフォーメーションの推進、及びその活用拡大のための取組について

ア OCR、RPAなどを活用した業務効率化の推進

イ ITツールに不慣れな方との情報格差を生まないためのサポート

(6) 「花と緑の都市宣言」を踏まえた「花いっぱい事業」をどのように進めていくのか

質問順位 4 チームコスモス 羽鳥 健

1 施政方針及び予算(案)の大綱

(1) コウノトリの里づくり事業について

ア 「人にも生きものにもやさしいコウノトリの里こうのす」とは市において何を目指しているのか

- (2) 国・県との連携事業について
 - ア 道の駅整備事業の進捗について
 - イ 産業団地の推進状況について
- (3) 新ごみ処理施設整備推進事業について
 - ア 喫緊の課題であり、危機感をもって迅速に事業をすすめるべきではないのか
- (4) 笠原小学校跡地利活用研究事業について
 - ア P F I 事業方式などの民間活力導入とは

質問順位 5 日本共産党 竹田 悦子

- 1 いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり
 - (1) コロナ禍で不要不急な事業は見直すこと
コウノトリの里づくり事業、道の駅整備事業など見直すこと
 - (2) 高齢者にあたたかい政治を
 - ア 敬老祝金支給事業の改悪はやめること
 - イ 後期高齢者医療の窓口負担2倍に反対すること
 - (3) すべての子どもが生き生きと過ごせる学校に
不登校児童の支援について、支援員を配置して、学校の中で居場所づくりをすること
- 2 市民協働による一人一人が主役のまちづくり
 - (1) 新ごみ処理施設整備推進事業
 - ア 白紙になった候補地（安養寺・郷地）に固執することなく、全市民を対象にした説明会・意見交換会を開催し、市民の合意と納得のもと、ごみ処理事業を進めること
- 3 行政運営
 - (1) 市長政策室から、市民政策室に名称変更すること
 - (2) 教育委員会は、教育部長・教育総務部長態勢にすること
 - (3) 職員定数条例にもとづく配置を行い、心身共に元気に働ける職場環境にすること

質問順位 6 かいえんたい 秋谷 修

- 1 令和3年度施政方針及び予算（案）の大綱
 - (1) 脱炭素社会への取組
 - ア 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言と令和3年度及び今後の取組は
 - (2) 産業団地プロジェクト
 - ア 整備スケジュールと企業誘致における新型コロナウイルスの影響